

## 1週間の作業のながれ

### 1週間に1度の 開店作業

- ◎部品の組立
- ◎殺菌剤で殺菌
- ◎仕込み運転

### 販売

### 毎日の閉店作業

### <自動加熱殺菌>

### 毎日の開店作業

### 1週間に1度の 閉店作業


ロータリーシール、軸受ベアリング、スリーブなどの定期交換部品は必ず定期的に交換してください。また、Oリングに亀裂、切損がある場合は、すぐに交換してください。

※作業前には必ず手を洗い、手を消毒用アルコールなどで消毒しましょう。

**警告**

けがのおそれあり  
部品の取り付けが終わるまで運転可スイッチはOFFにする

**部品の組立**



ドライブシャフトに軸受ベアリング、ロータリーシールを取り付ける。

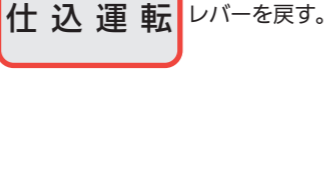
ドライブシャフトを冷却シリンダー奥の角穴に挿入し、手でまわしながら相手の角穴に合わせ、押し込む。

角穴と合いましたら、かるく押し込んでください。

ロータリーシール  
軸受ベアリング  
ドライブシャフト  
角穴

無菌潤滑油塗布

**仕込運転**



ミックスタンク内にインペラーを取り付けたあと、レバーを引いた状態でミックスを少量ミックスタンク内に入れて、冷却シリンダーに残っている洗浄水をミックスで押し出す。出てくる水がミックスに変わったら、レバーを戻す。


ミックス1.3Lを冷却シリンダーに注入する。

ミックス供給器をミックスタンクに挿入する。(穴は閉)

ミックス供給器(内筒)  
洗い切り欠きの上に乗せる  
ミックス供給器(外筒)  
ミックス供給器(内筒) Oリング  
ミックス供給器(外筒) Oリング

無菌潤滑油塗布

**毎日の閉店作業**



ミックスタンクカバーをはずし、ミックス供給器を閉じる。

ミックスランプが点滅していたら、ランプが消えるまでミックスを追加する。(ミックス量の目安は、ミックスタンク半分くらいです。)

フリーザードアの販売用アダプターを取りはずし、ブランジャーの底部を6%次亜塩素酸ナトリウム300倍希釈液、またはアルコールで殺菌する。

殺菌用アダプターをフリーザードアに取り付ける。

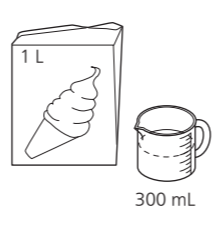
ミックスタンクカバー、ドレンタンク、スノコを洗浄し、ミックスタンクカバーとドレンタンクを取り付ける。

「ドレン口」から、ミックスが漏れていないか確認する。漏れていたら付属の洗浄ブラシ中で洗浄する。ミックスが漏れている場合は、ロータリーシール、軸受ベアリングが摩耗、破損しているので、新しい部品と交換する。漏れがない場合でもこれらの部品は定期交換部品なので、6か月ごとに交換する。

スノコを取り付け、ボタンを押す。

自動殺菌ボタン

**毎日の開店作業**



殺菌終了を確認する。

フリーザードアの殺菌用アダプターを取りはずし、ブランジャーの底部を6%次亜塩素酸ナトリウム300倍希釈液、またはアルコールで殺菌する。

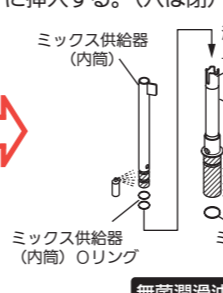
販売用アダプターをフリーザードアに取り付ける。

ボタンを押す。運転ランプが点滅し、冷却運転が始まります。

運転ランプが点滅から点灯に変わり、画面表示が切り換われば出来上がり。

ミックス供給器を開く。

**週の閉店作業**



洗浄ボタンを押す、続いて解凍ボタンを押す。

洗浄ランプと解凍ランプが消灯したら、ミックス供給器を抜き、冷却シリンダーとミックスタンク内のミックスを排出する。

ぬるま湯に食品用中性洗剤を適量入れ、ミックスタンクと冷却シリンダーを洗浄する。

ぬるま湯 + 40℃以下 食品用中性洗剤

取り出したミックスは、廃棄しましょう。

ダストカバー兼用排水器を接続し、すすぎ洗いを2回～3回行う。

ダストカバー兼用排水器

**警告**

けがのおそれあり  
分解洗浄を行うときは、必ず運転可スイッチをOFFにする

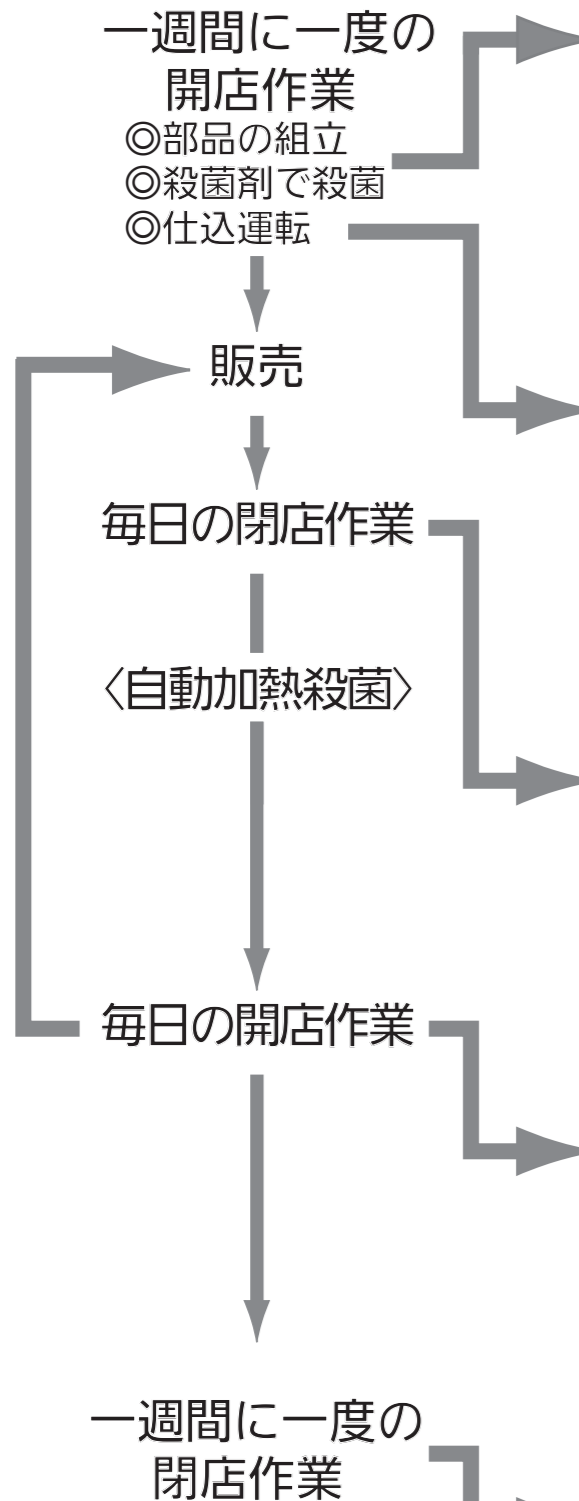
インペラー、フリーザードア、ピーター、ドライブシャフトを取りはずし、冷却シリンダーやミックスタンクを清潔なふきんなどで拭く。冷却シリンダー奥は、付属の洗浄ブラシで洗浄する。

付属の洗浄ブラシ中を「ドレン口」に挿入し、清掃する。

取りはずした部品を洗浄して、乾燥させる。

3FM-6-P430-350-01

## 一週間の作業のながれ



### 部品の組立

**警告** けがのおそれあり  
部品の取り付けが終わるまで運転可スイッチはOFFにする。

① 運転可スイッチをONにする。

② ドライブシャフトに軸受ベアリング、ロータリーシールを取り付ける。  
ドライブシャフトに軸受ベアリング、ロータリーシールを取り付ける。  
付属の無菌潤滑油を塗布する。

③ ドライブシャフトを回しながら、冷却シリンダー奥の角穴に挿入する。

④ ピーターにブレードを取り付け、冷却シリンダーに挿入する。  
ブレードの穴をピーターのピンに確実に取り付ける。

⑤ フリーザードアを組み立て、冷却シリンダーに取り付ける。  
レバー、レバーシャフト、ブランチャー、Oリング、フリーザードアアダプター、スリーブを付属の無菌潤滑油を塗布する。

⑥ ミックスタンク内にインペラーを取り付ける。

⑦ 殺菌液（6%次亜塩素酸ナトリウム300倍希釈液）を、冷却シリンダーとミックスタンクに入れ、ミックス供給器もミックスタンク内に入れる。

⑧ 約3分間放置後、運転可スイッチをONにして排水し、すすぎ洗いを2～3回行う。

### 販売準備

① ミックスを1.8L冷却シリンダーに入れる。  
1L、800mL、200mL（コップに1杯取る）

② ミックスを入れながらシリンダーに残っている洗浄水をミックスで押し出す。

③ ミックス供給器をミックスタンクに挿入する。穴は閉。  
洗い切り欠きの上に乗せる。  
付属の無菌潤滑油を塗布する。

④ ミックスを追加する。

⑤ 冷却スイッチを押す。冷却ランプが点滅する。

⑥ 冷却ランプが点灯に変われば出来上がり。

⑦ ミックス供給器を「小穴」にする。

ソフト	10～15分
シェーク	5～10分

⑧ 開

⑨ スタートOK!

### 毎日の閉店作業

① ミックス供給器を「閉」にする。

② ミックスランプが点滅していたら、ランプが消えるまでミックスを追加する。

③ 販売用アダプターを取りはずし、ブランチャーの周辺のミックスを拭きとり、殺菌液で殺菌する。

④ 殺菌した殺菌用アダプターに交換する。

⑤ ミックスタンクカバーは殺菌液で殺菌し、製品にかぶせる。  
後ドレン受け、ドレンタンク、スノコは台所用中性洗剤で洗浄し、製品に取り付ける。

⑥ 「後ドレン受け」は、毎日引き抜いて掃除をする。ミックス漏れ量が多い場合は、ロータリーシール、軸受けベアリングが磨耗、破損しているため、新しい部品と交換する。漏れ量が少ない場合でもこれらの部品は定期交換部品なので、6ヶ月ごとに交換をする。

⑦ 自動殺菌スイッチを押す。自動殺菌ランプが点滅する。

### 毎日の開店作業

① 殺菌終了を確認する。

② 殺菌用アダプターを取りはずし、ブランチャーの周辺のミックスを拭きとり、殺菌液で殺菌する。

③ 殺菌した販売用アダプターに交換する。

④ 冷却スイッチを押す。冷却ランプが点滅する。

⑤ 冷却ランプが点灯に変われば出来上がり。

⑥ ミックス供給器を「小穴」にする。

⑦ 開

⑧ スタートOK!

### 週の閉店作業

① 洗浄スイッチを押す。次に解凍スイッチを押す。

② 洗浄ランプと解凍ランプが点灯したら、ミックス供給器を抜く。

③ ミックスを取り出す。  
取り出したミックスは廃棄しましょう。

④ ぬるま湯に市販の台所用中性洗剤を入れ、フリーザーの中を洗浄する。

⑤ 排水器を接続し、すすぎ洗いを2～3回行う。

**警告** けがのおそれあり  
分解洗浄を行なうときは必ず運転可スイッチをOFFにする。

⑥ 部品を取りはずして、洗浄する。

⑦ 部品を乾燥させる。

ブレード、ロータリーシールなどの定期交換部品や、破損したOリングは交換してください。

※作業前には必ず手を洗い、手を消毒用アルコールなどで消毒しましょう。